

新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	タケキャブ錠 20mg	市販直後調査 平成 27 年 2 月～平成 27 年 8 月
(英名) (規格・含有量) (一般名) (メーカー名) 【薬価収載日】 【薬価】 【薬効コード】 【薬効分類名】	Takecab Tablets 20mg. 1 錠中、ボノプラザンとして 20mg(ボノプラザンフマル酸塩 26.72mg)含有 ボノプラザンフマル酸塩錠 武田 2015 年 2 月 1 錠:240.2 円 872329 カリウムイオン競合型アシッドブロッカー ープロトンポンプインヒビター	
効能・効果	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ○下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎	
用法・用量	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍の場合 通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 20mg を 1 日 1 回経口投与する。なお、通常、胃潰瘍では 8 週間まで、十二指腸潰瘍では 6 週間までの投与とする。 ○逆流性食道炎の場合 通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 20mg を 1 日 1 回経口投与する。なお、通常 4 週間までの投与とし、効果不十分の場合は 8 週間まで投与することができる。 さらに、再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1 回 10mg を 1 日 1 回経口投与するが、効果不十分の場合は、1 回 20mg を 1 日 1 回経口投与することができる。 ○低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制の場合 通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 10mg を 1 日 1 回経口投与する。 ○非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制の場合 通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 10mg を 1 日 1 回経口投与する。 ○ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助の場合 通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 20mg、アモキシシリン水和物として 1 回 750mg(力価)及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mg(力価)の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1 回 400mg(力価)1 日 2 回を上限とする。 プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、通常、成人にはボノプラザンとして 1 回 20mg、アモキシシリン水和物として 1 回 750mg(力価)及びメトロニダゾールとして 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日間経口投与する。	
禁忌	①本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 ②アタザナビル硫酸塩、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 阻害剤(クラリスロマイシン等)、 他剤作用増強 ジゴキシン、メチルジゴキシン 他剤作用減弱 イトラコナゾール、チロシンキナーゼ阻害剤(ゲフィチニブ、ニロチニブ、エルロチニブ)、ネルフィナビルメシル酸塩	
副作用	重大な副作用 偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎 その他 下痢、味覚異常、便秘、食道カンジダ、腹部膨満 等	

(薬品名)	デノタスチュアブル配合錠
(英名)	DENOTAS CHEWABLE COMBINATION TABLETS
(規格・含有量)	1錠中、沈降炭酸カルシウム(日局)762.5mg(カルシウムとして305mg)、コレカルシフェロール(日局)0.005mg(200IU)、炭酸マグネシウム(日局)59.2mg(マグネシウムとして15mg)を含有
(一般名)	沈降炭酸カルシウム／コレカルシフェロール(天然型ビタミンD)／炭酸マグネシウム配合錠
(メーカー名)	第一三共
【薬価収載日】	2013年5月
【薬価】	1錠:20.9円
【薬効コード】	873219
【薬効分類名】	カルシウム／天然型ビタミンD ₃ ／マグネシウム配合剤
効能・効果	RANKL阻害剤(デノスマブ(遺伝子組換え)等)投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防
用法・用量	通常、1日1回2錠を経口投与する。なお、患者の状態又は臨床検査値に応じて適宜増減する。
禁忌	①本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 ②高カルシウム血症の患者[高カルシウム血症が増悪するおそれがある]
相互作用	他剤作用増強 強心配糖体(ジゴキシン等) 他剤作用減弱 テトラサイクリン系抗生物質(ミノサイクリン、ドキシサイクリン、テトラサイクリン等)、ニューキノロン系抗菌剤(レボフロキサシン、ノルフロキサシン、シプロフロキサシン、トスフロキサシン等、レボチロキシナトリウム、ストロンチウム) 本剤他剤作用増強 ビタミンD及びその誘導体(アルファカルシドール、カルシトリオール、エルデカルシトール等) 本剤他剤副作用増強 大量の牛乳
副作用	その他 便秘、下痢発疹、紅斑、そう痒症 等

削除医薬品通知

●5月1日より

ランピオンパック

5/1 削除

ウイントマイロンシロップ 5% 500mL

5/1 削除

医薬品変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●5月1日より プロチレリン酒石酸塩注 0.5mg「NP」	ヒルトニン 0.5mg 注射液